

弘前大学大学院保健学研究科
令和5年度 被ばく医療研修 プログラム

【Web参加型】 被ばく医療の基本を学ぼう
令和5年9月2日（土）開催

08:30~09:00	受付
09:00~09:15	開講式・ガイダンス
講義 1 09:15~10:15	「原子力災害医療と体制作り」 原子力災害の概要、原子力災害医療体制に関する実際を解説します
講義 2 10:20~11:20	「原子力災害医療－受け入れ体制作り」 原子力災害時の受け入れ体制作りについて、CSCATTTを中心に解説します
演習 1 11:25~12:15	「防護服着脱方法」 被ばく患者受け入れ時の防護服着脱方法を実践します (防護服を郵送：ご自宅等で実践していただきます)
12:15~13:15	昼休み
演習 2 13:15~13:55	「傷病者の受け入れ準備」 傷病者を受け入れる際の設定と人員配置、役割についてグループワークを行います
演習 3 14:00~15:30	「傷病者の受け入れ対応」 外部汚染のある患者の搬入から一般病室への退室までの一連の流れを、 動画を見ながらグループワークを行います
演習 4 15:40~17:00	「皮膚の汚染部位の除染」 放射性物質により汚染した健常皮膚の除染処置の仕方を実践します。また、創傷部位の 処置の仕方を講義します（除染キットを郵送：ご自宅等で実践していただきます）
17:00~17:20	アンケート・質問への回答
17:20~17:30	閉講式

弘前大学大学院保健学研究科
令和5年度 被ばく医療研修 プログラム

【会場参加型】 被ばく医療を実践してみよう

令和5年10月15日（日）開催

08:30~08:45	受付
08:45~09:00	開講式・ガイダンス
講義 09:00~10:00	「放射線災害から復興の道のりと現状」 2011年の事故以降、福島県の住民はどのような問題に直面してきたのか、どのように克服してきたのか、現在どのような問題があるのかななどを解説します
演習1 10:10~11:10	「サーベイメータの取扱い」 傷病者の処置時に必要なサーベイメータの取り扱いと測定方法を実践します
演習2 11:20~12:20	「創傷部位の除染」 放射性物質により汚染している創傷の処置の仕方を実践します
12:20~13:20	昼休み
演習3 13:20~14:10	「受け入れ体制作り」 傷病者の受け入れについて、CSCATTTを参考に話し合います
演習4 14:20~16:10	「汚染・被ばくを伴う傷病者の受け入れ対応」 外部汚染のある患者の搬入から、一般病室への退室まで、一連の流れを実践します
演習5 16:25~17:15	「受け入れ対応の振り返り」 傷病者の受け入れ対応（演習4）を振り返り、課題や学びを話し合います
17:25~17:35	アンケート・質問への回答
17:35~17:40	閉講式